

こども新聞  
週刊

がほピョンプレス

毎週日曜発行

2021 9/12

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



きょうのテーマ

みんなは魚が好きかな。お刺身でも焼いて、ただ魚を捕り過ぎると、魚が減ったり、生態系が壊れたりするかもしれないんだ。そんな未来にならないように、国連の



## 地球のためにできること

### 魚を捕り続けるには

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ

水産業が盛んな塩釜市にある会社の明豊漁業は、3隻の一本釣り漁船を使いカツオとビンチョウマグロを捕っています。漁獲量は年間約500トで、約160万匹に相当します。一本釣りは日本伝統の漁法で、漁船員がさおを使って1匹ずつ釣り上げます。網を使ういろいろな魚や鯨、ウミガメがかかってしまいますが、この漁法は餌と仕掛けで



持続可能な開発目標(SDGs)は17の目標の一つに「海の豊かさを守ろう」を定めているよ。達成のため、みんなにもできることがあるんだって。



# 環境に優しい漁業を応援

カツオとビンチョウマグロを狙えますし、捕る量の調整もできます。

子ども魚を捕ると、やがて大人の魚がいなくなってしまう。明豊漁業の松永賢治社長は「一本釣りなら大きな針

を使うことで、小さい魚がかからないようにできる」と言います。

明豊漁業が手掛けるカツオとビンチョウマグロの一本釣りは2016年、海の生物の繁殖や成長に配慮した漁業にお



明豊漁業が取り組むカツオの一本釣り(明豊漁業提供)  
海のエコラベルを貼って販売されている一本釣りのカツオのたたき 仙台市若林区、イオンスタイル仙台鉾町



墨付きを与える国際機関「海洋管理協議会」(MSC)の認証を東北で初めて取得しました。認証を受けると、青い魚のマークが目印の「海のエコラベル」を付けてスーパーで販売できます。明豊漁業で使っているような一本釣り船は昔はたくさんありましたが、今は全国で20隻ほどに減ったそうです。松永社長は「一度にたくさん捕まえられる網に比べて、一本釣りはもうからない。でも日本の食文化に欠かせない魚を捕り続けられるように、これからも人と魚が共存共栄できるこの漁法に取り組みたいです」と話しています。



直接漁業に関わらなくても、ラベルの付いた商品を買って食べることで、海の資源を守り、環境に優しい漁業の応援ができるんだね。

### 今週の注目ニュース

◇17日(金) モノレール開業記念日  
1964年の東京オリンピック開幕を前に、東京の浜松町と羽田空港を結ぶ日本初の旅客用モノレール「東京モノレール」が開業したよ。国内外から羽田を経由して都心を訪れる人々の利便性向上を目指したんだ。

きょうの紙面

- 2面 イマ★どきりポート
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 聞いて学べる こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 子育て・教育相談コーナー